



株式会社 郵愛

〒151-8502  
渋谷区千駄ヶ谷1-20-6  
FAX (0120) 779-783

TEL (0120) 025-315 (自動車保険)  
(0120) 025-375 (総合保険)  
(0120) 025-915 (がん保険)  
(0120) 221-220 (医療共済)

## 知っておきたい乳がんのこと

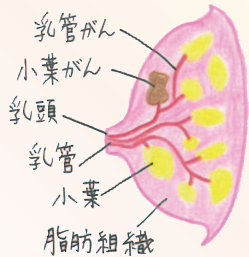
# 乳がん、本当のこと～ 30代で考えるべきは…

乳がんの発症が多いとされているのは、40代半ば～60代後半。しかし、最近では30代の若い世代にも広がっているといえます。

### 1 乳がんってどんな病気なの？

乳がんは、乳房に張り巡らされている乳腺にできる悪性の腫瘍です。乳腺は、乳汁をつくり分泌するための組織で、乳汁をつくる小葉と、それを乳頭まで運ぶ乳管に分けることができます。

乳がんの発生する場所\*



乳がんはこれらの組織の内側を覆っている上皮細胞にできるがん

乳がんの約9割は乳管に発生する「乳管がん」。乳頭を中心に放射状に75～70走っている

で、進行とともに上皮細胞を破って、組織の外へと出ていきます。がんが上皮細胞内、つまり乳管や小葉の中にとどまっているものを「非浸潤がん」もしくは「乳管内がん」、外へ出てしまったものを「浸潤がん」といいます。

非浸潤がんの段階であれば、まず命が脅かされる心配はありません。がん細胞は乳管や小葉の中にしかないのので、その部分を切除すればよいからです。

### 2 がんになったときに心配しなければいけないのは乳房や命だけではありません

治療で多くの時間とお金を費やすこと、再発への不安、それらに伴う身体的&精神的ダメージ……。さらに、仕事を持つ女性は、がんの治療のためにキャリアの中断を余儀なくされることも少なくありません。

がんは発見が早期であればあるほど、治療に時間もお金もかからず、苦痛や再発への不安といった心の負担も少なくて済みます。

それには検診を定期的に行うことはもちろん、異常が見つかったらすぐ精密検査を受けること、信頼できる医療機関を選ぶことなど、重要なポイントがいくつかあります。

正しい知識と情報で、“誰でもなり得る乳がん”から、あなたの命や乳房、生活を守ってください。



### 3 再発と転移は！

ひとたびがん細胞が乳管や小葉から外に出てしまうと、血液やリンパ液の流れによって、体のあちこちへ行ってしまうことになります。そうなると、がんがある部分を切除するだけでは治癒は見込めません。全身に散らばった目に見えないレベルのがん細胞が、時間をかけて増殖する可能性があるからです。これを再発、転移といいます。

このように、浸潤がんになると全身を対象とした治療が必要になり、時間も費用もかかりますし、命の危険も心配しなくてはなりません。

それを防ぐには、非浸潤がんの状態で見つけることが大切ですが、この段階ではしこりなどの自覚症状はまずありません。だからこそ、定期的に検診を受けて、目に見えず手にも触れない段階で病変を見つけることが重要なのです。

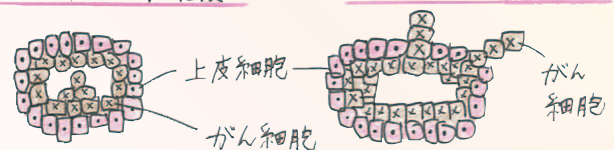
乳がんには2つのタイプがあります

① 非浸潤がん =

患者全体の約10%程度

② 浸潤がん =

患者全体の約90%程度



**非浸潤がん**

がんが発生した場所(乳管や小葉の中)にとどまっているタイプのもの。乳房の局所の病気と考えます。

**浸潤がん**

がんが複数で固まって隣接する組織や臓器へ広がっていく現象。浸潤した先の血管やリンパの流れに乗って他の臓器へ転移していきます。

# 梅雨のシーズンです。 安全運転に 注意しましょう。



6月は梅雨の時期であり、雨天時に走行することも多くなります。雨天時は視界が悪くなり危険の発見が遅れやすくなるうえに、路面も滑りやすくなりますから、特に慎重な運転が必要となります。一般道路と高速道路では発生しやすい危険や注意すべき点が異なる面があります。そこで一般道路と高速道路における安全走行の主なポイントについてまとめてみました。



## 一般道路での安全走行のポイント



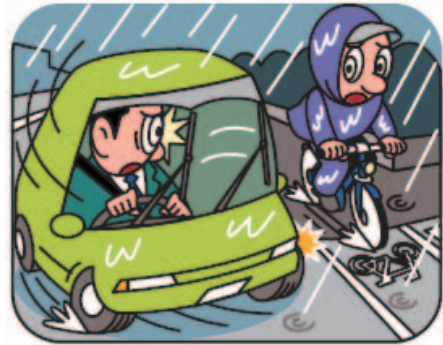
### 雨が降り始めたらスピードを落とす

雨の降り始めは路面が滑りやすくなります。雨が降り始めたら、スピードを落とし前車との車間距離をいつもより長くとるとともに、歩行者や自転車によく目を配る必要があります。



### 左折時や進路変更時は後方をよく確認する

雨天時は、フロントガラスやサイドミラーに水滴が付着して前方や後方の視界が悪くなりますが、特にサイドミラーが見えにくいことで、車体の小さい自転車や二輪車を見落としてしまうことがあります。左折時や進路変更時は、サイドミラーをよく見るだけでなく、振り向いて後方を確認するなどして後続車を見落とさないようにしましょう。



### 降雨時の歩行者の行動を認識して走行する

降雨時は車だけでなく、傘をさした歩行者の視界も悪くなります。特に風雨が強く傘を傾けて歩いているときは、ほとんど周囲の状況が見えない状態になり、車の有無を十分に確認できないまま道路を横断してくることがあります。また、歩行者は足元の路面を気にしながら歩くことが多いため、車の接近に気づくのが遅れることもあります。そうした降雨時における歩行行動をしっかりと認識し、歩行者の動きを予測した運転を心がけましょう。





## 高速道路の安全走行のポイント



### 規制速度を守って走行する

雨天時の高速道路でスピードを出し過ぎると、スリップの危険が高まるだけでなく、路面にできた水の膜のうえを水上スキーのようにタイヤが滑走してハンドルもブレーキも効かなくなる「ハイドロプレーニング現象」が発生する危険があります。そのため、高速道路では降雨の状況に応じて時速80キロや時速50キロなどに速度が規制されることがありますから、走行時は速度標識や電光掲示板などに注意し、速度規制が出されたときは必ずそれを守って走行しましょう。



### 前車の水はねに注意し車間距離を十分とる

高速道路では前車のはねる水しぶきの勢いも強くなります。特に大型車のはねあげる水しぶきを浴びると、前方が何も見えない状態になることがありますから、十分な車間距離をとって走行しましょう。また、側方を通過する車から水をはねかけられて前方の視界が遮られることがありますが、そうしたときにあわててハンドルを切ったりブレーキを踏むのは大変危険です。ハンドルをしっかり持って視界が回復するのを待ちましょう。



### ハンドルやブレーキの操作は慎重に行う

高速走行時はハンドルやブレーキのちょっとした操作ミスがスリップや横転などの事故につながりますが、路面が濡れているときには、一層その危険が高まります。運転操作は慎重に行いましょう。

## 自分の住む街の事故多発交差点は？

JP労組団体扱の場所別事故件数割合は24%が交差点となっています。(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

また、日本損害保険協会と全国地方新聞社が連携して調査したデータでは、全国47都道府県で平成26年に発生した人身事故の約54%が交差点および交差点付近で発生しています。自分の住む街の事故多発交差点を確認して安全運転に活用して下さい。 **〈掲載場所〉** 日本損害保険協会ホームページ ⇒ 防災・防犯交通安全 ⇒ 事故多発交差点

### 全国

#### 全国交通事故多発交差点マップ

～あなたの地域の事故多発交差点はここだ!!～

平成26年データ準拠

交差点は、歩行者・自転車・車などが頻りに行き交い、交通事故の多い場所です。実際に、平成26年中の人身事故の約54%は、交差点および交差点付近で発生しています。

本ホームページは、一般社団法人日本損害保険協会と全国地方新聞社が連携し、全国47都道府県で平成26年中に人身事故の多発した交差点についてデータを調査し、とりまとめたものです。

交差点ごとの特徴や事故の状況・要因について、写真・地図・イラストを交えて一般の方にもわかりやすくご紹介しています。交通事故の低減について多くの皆様と考えていただくヒントとして、また、交差点の見直し時などの検討用資料として、過去のデータとあわせて幅広くご利用ください。

各都道府県の情報は、右の地図をクリックするか、下のプルダウンメニューで選択してください。

▼都道府県を選択



### ワースト1：熊野町交差点 板橋区熊野町10番

#### POINT 交差点の形状・特徴・通行状況

この交差点は、山手通り(側道)と川越街道の交わる四差路(十字)交差点である。山手通りは中央にアンダーパス(本線)が走り、アンダーパスの上部には首都高速5号線が走る。交差点進入時、首都高速道路の橋脚があり対向車に対する視野を狭める。付近に首都高速5号線池袋本町の出入口があるために交通量が多く、さらに国道と都道が交差するため、恒常的に交通量が多く渋滞している。

#### POINT 事故の被害状況等

この交差点は、重傷事故が1件、軽傷事故が22件発生している。第一当事者の年代は、64歳以下が21人、65歳～74歳が2人となっている。

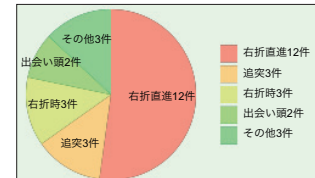
#### POINT 件数が多い事故類型の主な要因と予防対策

【追突事故】要因：脇見運転や漫然とした運転をしていたため、前方車両の動きをよく見ていない。  
【右折車と直進車の事故】要因：信号の変わり目などの無理な右折や、右折先の横断歩道等に気が取られたことにより、対向車線を直進してくる車両やバイクを見落としとして衝突する。  
【出会い頭事故】要因：安全確認が不十分だったことによる。

#### 事故発生件数

平成26年事故発生件数：23件

#### ▼事故類型別件数



事故類型の解説

# 仕事と治療の両立を 考える視点!!

～がんは今や国民病と呼ばれるほど  
身近な疾患となっている!～

## 1 働く世代で増えるがん…男性は 45歳頃から、女性は35歳頃から上昇!

定年制の延長や女性の社会進出が進むにつれて、  
職場においてがん患者が増えていくことが想定され  
ます。

がんは必ずしも死に至る病ではなくなってきました。が  
んの早期発見の確率が高くなり、手術方法も改良され、完  
治の可能性は飛躍的に向上しています。

がんが死に至る病でないとするれば、がん罹患後には治療の  
生活が待っています。特に現役世代のがん患者にとっては、  
治療後の職場復帰、就労継続は切実な問題となります。決  
め手は、無症状のうちがんを早期に発見し、適切な治療を  
行うことです。定期的ながん検診をうけることがポイントです。

## 2 死に至る病から、慢性疾患へ… 最新データでは5年生存率は63.1%!

早期に発見された場合には部位によっては、生存率  
が90%を超えるものもあります。がんの治療は一度手  
術すれば終わりではなく、多くはその後にも治療が継続す  
るという慢性疾患の性質をもっています。

## 3 入院から外来へと治療法が変化… 外科的治療を中心に三大療法を組み合わせる!

治療技術の進歩は、治療後の生存率の改善はもとより、入院期間の短縮と治療の外来化といった診療の変化をも  
たらしています。このことは通院時間や体調面等への必要な配慮があれば、治療を受けながら仕事を続けることが可  
能となる環境が実現してきています。

郵愛では、「がん保険」「マイガード」「GLTD」でライフステージ別のリスクをカバーし、  
安心な生活をバックアップします。

## 郵愛35周年記念キャンペーン

おかげさまで郵愛は35周年を迎えることができました。

下記のキャンペーン期間中に、郵愛商品（がん保険・医療共済マイガード・自動車保険）に組合員ご本人が新規  
契約をされた方から前期100名(前期は終了しました)、後期100名合計200名様に抽選で豪華景品をプレゼントします!!

★キャンペーン期間 2015年9月1日～2016年8月末日

2016年3月1日～2016年8月末日：抽選賞品の発送は2016年10月下旬予定

※ただしやむを得ない事情により賞品の発送が若干遅れる場合があります。

★豪華景品はポータブルBlu-ray DVDプレイヤー、高級ハンディークリーナー、  
高級炊飯器など!  
当選者は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



郵愛だより4月号で実施しました「こどもの日プレゼント」に多数のご応募ありがとうございました。厳正なる抽選の結果、  
A、B賞の当選者は以下の方となりました。おめでとうございます。その他の当選者は発送をもって代えさせていただきます。

●A賞 Newニンテンドー3DS：石井 浩司様、叶 秀和様

●B賞 妖怪ウォッチクオーツ目覚まし時計：高田 美代子様、西村 優紀子様、穴吹 誠司様

